

二〇〇八年六月二五日（万博公園）

木隠れにひびく瀬音や額の花 菜々

鳩潜く蓮の浮葉のひまひまに "

太陽の塔梅雨雲を支へけり けんいち

落し文一つ拾ひし心字池 まさる

遊歩道鳥語を零す合歡の花 宏 虎

四阿の四方八方蓮の花 満 天

吟行句会みのる選

二〇〇八年六月二五日（万博公園）